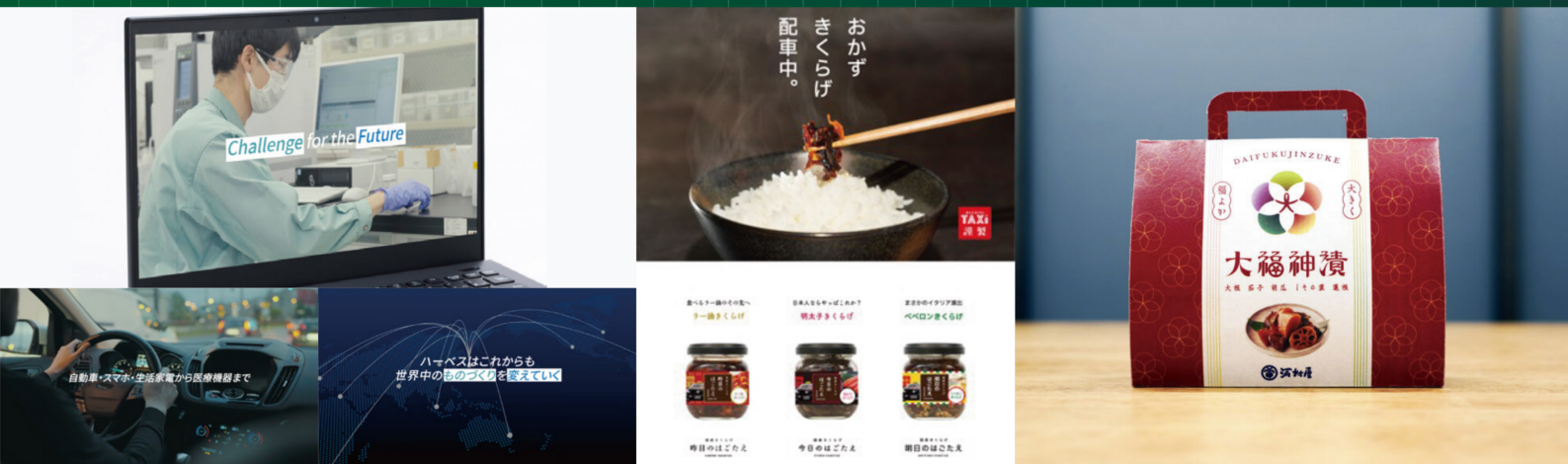


さいたま市産業創造財団で実践しよう

Branding Design

ブランディングデザインプログラム2024

ブランディングサポーターが各社のチームに加わり
現状把握からコンセプト立案、外部発信ツールの制作まで
今、必要なブランディング要素を的確に支援いたします。



1年間のブランディングデザインプログラム

事業開始

2024年6月21日(金)

会場：まるまる東日本

2024年度に当事業でブランディングに取り組まれた企業様の取り組みについて、当事業の感想や効果などをご紹介いたします。またブランディングに関わる基礎的なセミナーを実施します。

参加対象

さいたま市内に事業所がある企業の経営者、経営幹部の方および商品企画開発部門、営業部門等のチーム。
※ブランディングは経営者の強い思いが必要です。

費用：1社25万円(税込)1年間

実践回数：12回程度(目標に応じて回数、作業内容を調整します)

実践場所：さいたま市産業創造財団

まるまるひがしにほん(JR大宮駅東口徒歩1分)

参加企業各社 会議室等

参加定員：5社程度(1社につき2~5名のチームでご参加ください)

※参加企業様には事業終了後に事例発表等をお願いする場合があります。

プログラムの流れ

5月20日 申込み受付開始

6月14日 申し込み締切

6~9月 基礎学習 & ワークショップ

9~12月 ブランディングの実践

12~2月 事業の完了



さいたま市産業創造財団



まるまるひがしにほん

ブランディング実績



BtoB企業の採用ブランディング。
企業の働き方や社風にフィットする人物像を定義し、コミュニケーションツールとしての動画を制作。



タクシー会社による新規事業。
自社生産のきくらげをブランド化。ロゴ、コンセプト、ステートメントを策定し、新たに加工品ブランドを立ち上げた。



既存商品のリブランディング。
商品特徴を再確認し、コンセプト、ステートメントを再定義し、パッケージデザインを提案。

プログラム概要

ブランディング チーム設立

社内でブランディングチームを設定し、チームリーダーを選出。ブランディングサポーターとともに事業目標を設定します。

リサーチ・分析

多角的な情報整理により現状を把握。企業理念、社訓、経営ビジョンの再確認と経営資産の検討、商品ラインナップを整理します。

ブランド コンセプト構築

事業目標とリサーチ分析に基づいたブランドコンセプト(ビジョン)を決定。目標達成のための具体的な内容を戦略的に実行します。

外部発信 ツール制作

目標達成のためロゴ、商品、パッケージ、ホームページ、広告、イベント、パンフレットなど必要な制作物を絞り込み制作します。

ブランディングサポーター



大沼 勇樹 Yuki ONUMA
DIYデザイナー

大学卒業後、東京都立城南職業能力開発センター・木工技術科で家具製作を学ぶ。2013年に“gyutto design”を設立。2017～2024年、埼玉県産業技術総合センター職員(デザイン担当)として、埼玉県内の中小企業のブランディングデザイン支援、商品開発支援等を数多くてがける。



中山 裕介 Yusuke NAKAYAMA
グラフィックデザイナー / イラストレーター

食品パッケージ専門のパッケージデザイン会社を経て独立。グラフィックデザインとイラストレーションを軸に、VIをはじめパッケージデザイン、WEB等のデザイン制作を通してブランディングに携わる。公益社団法人埼玉デザイン協議会所属。日本タイポグラフィ年鑑2012入選。



廣瀬 敦 Atsushi HIROSE
クリエイティブディレクター / AIアーティスト

株式会社ハルファ 代表取締役。川口市に本社を置き、茨城県と青森県にサテライトオフィスを設置。デザインや動画制作の事業に加え、生成AIによるコンテンツ制作は国内やインドなど海外でも展開。川口 元気経営大賞 受賞(2023年) / 公益社団法人埼玉デザイン協議会 所属。



市川 潤 Jun ICHIKAWA
ブランディングディレクター

商空間のデザイン・コンサルティング会社を経て、民間のまちづくり会社で自治体向けの公共デザインに広く携わる。独立後は行政関連機関や中小企業向けに新規事業開発や組織開発のためのワークショップ／ファシリテーションサービスやブランディング支援サービスを提供。



瀧脇 大典 Daisuke TAKIWAKI
クリエイティブディレクター

HACTAC株式会社 代表取締役。ブランディング、商品開発、コミュニケーション構築など幅広く仕事をこなす。キッズデザイン賞、グッドデザイン賞受賞。日本グラフィックデザイン協会埼玉地区幹事、埼玉デザイン協議会情報交流委員、さいたま市障害者授産支援アドバイザーほか。



長井 康行 Yasuyuki NAGAI
アートディレクター / グラフィックデザイナー / イラストレーター

デザインとして代表。広告制作の経験を活かし、ロゴをはじめ、イラスト、平面グラフィック、web、パッケージまで幅広く手掛ける。公益社団法人日本グラフィックデザイン協会所属。2021年に共著「Illustrator & Photoshop デザインの作り方 アイデア図鑑」を出版。



吉岡 健太郎 Kentaro YOSHIOKA
DXコンサルタント

合同会社MAREMI 代表取締役 DX学校 秩父校校長、IT導入診断士、埼玉県商工会連合会認定専門家 2022年に秩父へリターンし、MAREMIを設立。東証一部上場企業の情報システムからキャリアをスタートし、Web制作から社内DXプロジェクトなどを多数率引する。

ブランディング デザインプログラム 申し込み方法

締め切り 6月14日

お問い合わせ

右記のQRコード、当財団のホームページから申し込みフォームにてお申し込みください。

※申込前に下記の点をご確認ください。

- ・前半はブランディングの基礎を学び、当事業内での成果目標を定めます。後半は目標達成のためのツール制作などを実際に行っていきます。
- ・ブランディング事業の効果を上げるためにチーム形式(2～5名)でご参加ください。
- ・本事業では他社の事業に係る情報を入手する可能性があるため、守秘義務を遵守願います。
- ・定員を超える申し込みがあった場合は事務局で審査させていただく場合がございます。



公益財団法人さいたま市産業創造財団 企業支援課 平松・影山 048-851-6652 branding@sozo-saitama.or.jp